

福教大経政第67号
令和7年4月21日

各部署長 殿

国立大学法人福岡教育大学長
飯田 慎司

国立大学法人福岡教育大学における共催及び後援名義使用の
承認に関する取扱いについて（重要通知）

共催及び後援名義使用の承認（以下「共催の承認等」という。）に関する取扱いは、下記のとおりとするので、通知する。

なお、平成23年5月23日付け福教大経政第70号「国立大学法人福岡教育大学における共催の承認及び後援名義使用の許可に関する取扱いについて（重要通知）」は廃止する。

記

（共催及び後援）

- 1 共催及び後援については、次の各号に定めるとおりとする。
 - (1) 共催 団体等が主催する事業について、大学職員が職務として運営等に主導的に参画する等、大学が共同して実施する場合
 - (2) 後援 団体等が主催する事業について、大学がその趣旨に賛同し、外部的に支援する場合

（主催者の範囲）

- 2 共催の承認等を申請することができる団体等は、次の各号の一に該当するものとする。
 - (1) 国及び地方公共団体の機関
 - (2) 学校又は教育研究機関
 - (3) 公益法人及びこれに準ずる団体（宗教法人及びこれに準ずる団体を除く。）
 - (4) 教育、学術、文化又は体育に関する団体
 - (5) その他学長が承認することが適当と認めるもの

（共催の承認等の対象事業）

- 3 共催の承認等の対象となる事業は、次の各号に該当するものとする。
 - (1) 大学の理念・目標に沿った事業であること又は大学の教育研究上有益であり、大学の発展に寄与すると認められること。
 - (2) 主催する団体等が、当該事業を遂行できる能力があると認められること。
 - (3) 入場料、参加料等を徴収する場合は、その額が適正であると認められること。
 - (4) 政治活動、宗教活動又は営利事業の一環として行われるものでないこと。
 - (5) 事業を行うに当たって、原則として大学が経費を負担しないこと。ただし、共催の場合は、この限りではない。
 - (6) 参加者等に生じた損害について、大学が賠償責任を負わないこと。ただし、共催において本学の責に帰すべき事由により生じたものを除く。

(申請)

- 4 共催の承認等を得ようとする者は、その都度、様式第1号に、次の各号に掲げる書類等を添えて、事業の開催予定日の1月前までに学長に申請するものとする。ただし、必要に応じ、当該書類等のいずれかを省略することができる。
- (1) 定款、会則等主催者(団体)の概要が分かるもの
 - (2) 役員等名簿(共催の場合は、本学職員の役割が分かるもの)
 - (3) 事業に係る収支予算案等の事業実施に関する書類
 - (4) その他事業内容が分かるもの(開催要項、ポスター等)

(決定の通知)

- 5 学長は、4の申請があったときは、承認又は不承認を決定し、様式第2号又は第3号により、申請者に通知するものとする。この場合において、必要があると認めるときは、学長は役員の意見を聴き、これを決定するものとする。

(遵守事項)

- 6 共催の承認等を受けたものは、次の各号に掲げる事項を遵守しなければならない。
- (1) 申請時の事業計画に変更があった場合、直ちに届け出ること。
 - (2) 事業を行うに当たって、大学の施設、設備等を利用するときは、本学の関係規程等に従うこと。

(共催の承認等の取消し)

- 7 学長は、次の各号の一に該当すると認めるときは、共催の承認等を取り消すことができる。
- (1) 大学が付した条件に違反したとき。
 - (2) 申請書に虚偽の記載があったとき。

(担当部署)

経営政策課総務・広報グループ

電話：0940-35-1204 (内線1204)

F a x : 0940-35-1259

e-mail : soumul@fukuoka-edu.ac.jp

様式第1号

年 月 日

共 催 の 承 認 等 申 請 書

国立大学法人福岡教育大学長 殿

住 所
団体名
代表者

下記のとおり { 共催
後援名義使用 } について、申請します。

記

申請の区分	共 催 ・ 後援名義使用
主催者（団体）の名称	
事業の名称	
開催期間	年 月 日（ ）～ 年 月 日（ ）
開催場所	
事業の概要 (目的, 内容, 学術的意義, 参加予定者数等)	
共催の承認等の期間	
入場料等の有無	
福岡教育大学の施設整備等の 使用の有無	
担当者の氏名及び連絡先	

(添付書類)

1. 定款, 会則等主催者（団体）の概要が分かるもの
2. 役員等名簿（共催の場合は, 本学職員の役割が分かるもの）
3. 事業に係る収支予算案等の事業実施に関する書類
4. その他事業内容が分かるもの（開催要項, ポスター等）

様式第 2 号

福教大経政第 号
年 月 日

(申 請 者) 殿

国立大学法人福岡教育大学長

○ ○ ○ ○
(公印省略)

共催の決定について (通知)

年 月 日付けで申請のあった 共催 について、下記のとおり $\left\{ \begin{array}{l} \text{承認} \\ \text{不承認} \end{array} \right\}$ とします。

記

申請の区分	共 催
事業の名称	
開 催 期 間	年 月 日 () ~ 年 月 日 ()
共催の承認の条件 (不承認の場合は, その理由)	(例示) 1. 入場料, 参加料等を徴収する場合は, その額が適正であると認められること。 2. 政治活動, 宗教活動又は営利事業の一環として行われるものでないこと。
備 考	

様式第 3 号

福教大経政第 号
年 月 日

(申 請 者) 殿

国立大学法人福岡教育大学長
○ ○ ○ ○
(公印省略)

後援名義使用の決定について (通知)

年 月 日付けで申請のあった 後援名義使用 について、下記のとおり $\left\{ \begin{array}{l} \text{承認} \\ \text{不承認} \end{array} \right\}$ と
します。

記

申請の区分	後援名義使用
事業の名称	
開 催 期 間	年 月 日 () ~ 年 月 日 ()
後援名義使用の承認の条件 (不承認の場合は, その理由)	(例示) 1. 使用する名義は「福岡教育大学」とすること。 2. 名義の使用は, 標記の事業に限るものとする。 3. 福岡教育大学が経費を負担するものでないこと。 4. 参加者等に生じた損害について, 福岡教育大学が賠償責任を負わないこと。
備 考	